

日本学術会議「言語・文学委員会」  
言語コミュニケーションと共生分科会（第26期・第6回）議事録

日時：令和7年2月9日（日）13時00分～17時00分

場所：ハイブリッド会議

出席者（敬称略・五十音順）：庵功雄、加藤重広、木部暢子、金水敏、小泉政利、  
小西いずみ、小林隆、定延利之、傳康晴、林良子、  
堀江薫、以上11名。

- 議題
- （1）前回議事録要旨の確認
  - （2）言語コミュニケーションと共生に関する検討  
（報告「ひきこもり者のコミュニケーションとその諸問題」）
  - （3）その他

（1）前回議事録要旨の確認

令和6年12月21日に開催した「言語コミュニケーションと共生分科会」（第26期・第5回）の議事要旨を確認し、承認した。

（2）言語コミュニケーションと共生に関する検討

「ひきこもり者のコミュニケーションとその諸問題」について、以下2件の報告を受け、議論をおこなった。

- 講師：1. 関水徹平氏(明治学院大学社会学部)  
2. 岩田夏穂氏(武蔵野大学グローバル学部)  
三部光太郎氏(明治学院大学社会学部)

（3）その他

なし

次回の予定：2025年3月5日（水）の開催を予定。

以上